

ふれあい写真館



新たな防災の拠点が誕生



中央消防署山鼻出張所が3月18日(金)、南23条西10丁目に移転し、開所式が行われました。

新庁舎は、鉄筋コンクリート2階建てで手すり付きトイレと玄関前にスロープを設けたバリアフリー設計になっています。正面の屋外掲示板は半鐘をイメージしたデザインで、屋内ホース乾燥塔は火の見やぐらをシンボル化しています。



春にぎやかに園芸市



4月11日(月)から15日(金)まで、中央区老人クラブ連合会主催の「春の園芸市」が区役所1階ロビーで行われました。

会場は、鉢花や観葉植物など色とりどりの鉢植えなどを買い求める市民でにぎわいました。



わくわく工作会



3月26日(土)、円山児童会館(北1西23)において、「わくわく工作会」が開催され、同館に通う児童と保護者の16人が、電池のいらないレーシングカー作りに挑戦しました。

小学生を対象に、独自に開発した教材で科学教室を開いているボランティア団体「科学探検隊(事務局・神奈川県大和市)」のメンバーの協力で、子どもたちに、もの作りを通して科学に興味を持ってもらおうと同館が主催しました。

子どもたちは一生懸命に工作に取り組んだ後は、完成させたレーシングカーで楽しそうに遊んでいました。



春の交通安全運動



4月6日(水)、中央小学校(大通東6)の入学式において、交通安全運動推進委員会、交通安全母の会、中央警察署関係者約50人が、新入学児童に手づくりのマスコット

などをプレゼントして、交通安全を呼び掛けました。



▲新入学児童に声を掛ける下平尾区長